

公民館を代表して



11月25日、公民館対抗ソフトボール大会が町総合運動公園で開催されました。

この大会は、スローピッチ・出場選手の年齢合計が370歳以上というルールで行われ、各公民館より選抜された選手たちが優勝を目指して頑張り、また交流を深めました。どの試合も真剣勝負の中に愉快な舌戦などが繰り広げられ、大会は大いに盛り上りました。

歴史を語り継ぐ



11月19日、鳥井戸長寿会が定期的に開催されている、いきいきサロンで、「大根占を語る会」を行い、鶴崎富藏さんを中心に大根占地区の歴史を語り合いました。

これは、大根占の歴史を語り継がなければならないと初めて開催されたもので、継続的に開催していく、最終的には紙芝居などを使いながら子供たちへ語り継いでいきたいとのことでした。

50年ぶりの三々九度



11月21日、田代開発センターにおいて結婚50周年を迎えた方々を対象に、錦江町合同金婚式が開催されました。

対象者は56組で、当日は32組の方々が出席されました。

式では、式辞、記念品贈呈に続いて三献の儀が行われ、50年ぶりの三々九度を感慨深げに受けました。

また、乾杯のあとに祝宴も行われ、踊りなどのアトラクションを食事をとりながら楽しみました。

これからも、夫婦仲良く元気に楽しく人生をお楽しみください。

伝統の舞い



11月25日、池田地区の旗山神社で4年ぶりに神舞が奉納されました。神舞は古くから五穀豊穣などを願い奉納されていた舞いで、多くの観客が伝統の舞いに魅入っていました。今回は子供鬼神舞も奉納され、観客から惜しみない拍手が送られていました。

このようなすばらしい伝統をいつまでも絶やさずに残していくって欲しいものです。

魚料理を楽しもう



11月26・28日に漁民研修センターにおいて、町内の小学6年生を対象とした魚食普及講習会が実施されました。

これは、子供たちに魚料理に親しんでもらおうと行われたもので、漁業婦人部の方々の指導の下に、児童たちはさつま揚げやカンパチの刺身作りに挑戦しました。

料理が出来た後は、自分たちで作った魚料理をおいしそうにほおばっていました。

親子で楽しく



11月18日、町総合運動公園とサンドームにおいて子ども球技大会が開催され、町内の小中学生と保護者が楽しく汗を流しました。

少し肌寒い中でしたが、親子でキックベースボールやソフトバレーなどを行い、元気に心地よい汗をかいていました。

今年の冬はこの勢いで風邪を吹っ飛ばして欲しいものです。子どもは風の子、元気な子！